

岡山大病院で

脳死肝移植終了

50代女性の容体安定

岡山大病院（岡山市北区鹿田町）で5日、非代償性肝硬変を患う50代女性Ⅱ高知県在住Ⅱへの脳死肝移植が行われ、無事終了した。

容体は安定しているという。

登録していた。

同ネットワークによる

と、ドナー（臓器提供者）

八木孝仁^{かんたんすい}肝胆膵外科教授が同日午前8時36分から執刀し、同日午後4時13分に終了した。女性は肝機能が低下して移植でしか救命できない状態となり、3月に日本臓器移植ネットワークに

は、くも膜下出血で大阪府の病院に入院していた50代男性。

岡山大病院の脳死肝移植は23例目。生体と合わせて352例目。（平田知也）